

山内進循環器病研究助成 第5回研究発表会

日時:2024年11月6日(水) 15:00~16:45

会場:国立循環器病研究センター エントランス棟3階講堂

(大阪府吹田市岸部新町6番1号)

「山内進循環器病研究助成」は、長年、熱心な社会貢献活動を続けておられる山進産業株式会社の創始者 山内進様より頂いた貴重な浄財を循環器征圧のために活用すべく、2019年度に実施を開始いたしました。 本発表会では、2023年度に「不整脈」をテーマに臨床、疫学、トランスレーショナル医学の研究で募集を行い、 専門家で構成された選考委員会において採択された5課題について、その研究成果をご発表いただきます。

PROGRAM

開会挨拶 峰松 一夫 (循環器病研究振興財団 理事長)

座 長 望月 直樹 (国立循環器病研究センター 研究所長)

研究課題1 15:05~15:25

ヒトiPS細胞モデルを用いたノンコーディングDNA領域異常による遺伝性 不整脈疾患の病態解明研究

演者:相澤卓節(京都大学大学院医学研究科循環器内科学医員)

研究課題2 15:25~15:45

徐脈性不整脈の重症化に心臓ナトリウムチャネルのカップリングが与える 影響についての研究

演者:加藤浩一(滋賀医科大学循環器内科助教)

研究課題3 15:45~16:05

難治性心房細動に対する新たなアブレーションターゲットの探索に関する研究 演者:鎌倉 令 (国立循環器病研究センター 心臓血管内科 医長)

研究課題4 16:05~16:25

リアノジン受容体のテトラマー構造安定化による心不全とそれに伴う致死的 不整脈の治療法開発

演者:中村 吉秀(山口大学医学部附属病院 第二内科 助教)

研究課題5 16:25~16:45

胎児頻脈性不整脈の新規診断法及び治療法の開発 演者:三好剛一(国立循環器病研究センター 研究振興部グラント獲得戦略室 室長)

主催:公益財団法人循環器病研究振興財団

共催:国立循環器病研究センター